

- 5月28日(火)、山形県立新庄神室(しんじょうかむろ)産業高等学校環境デザイン科3年生の皆さんが酒田港を見学しました。
- 見学会では、港湾業務艇「みずほ」に乗船し、酒田港の港湾施設を船上から見学しました。生徒たちは、港外に近づくにつれ大きくなる波に驚いていました。港内とは波の様子が全く異なる様子を体感し、防波堤の役割、港湾整備の必要性について学んでいました。
- 見学会当日はクルーズ船寄港日で、ダイヤモンド・プリンセスが古湊埠頭に着岸しており、生徒たちも間近でクルーズ船の大きさを体感していました。
- また、酒井鈴木工業(株)・(一社)日本埋立浚渫協会に協力いただき、フローティングドック(注1)に乗り込み、ケーソン(注2)製作の様子を見学しました。生徒たちは工事の概要や、防波堤を構成するケーソンの製作手順等の説明を受け、港湾で行われる工事について学んでいました。
- 新庄神室産業高校の皆さん、このたびは見学にお越しくださり、ありがとうございました。

(注1)フローティングドック:ケーソンを製作・進水させるための作業船

(注2)ケーソン:フランス語で「大きな箱」という意味。防波堤や岸壁を作る際に使用される鉄筋コンクリート製の構造物



フローティングドックの見学の様子



ケーソン製作の説明を受ける様子



ダイヤモンド・プリンセス



みずほで説明を受ける様子